

DeltaGraph 7.0.4 の改善点 (2014/7/7)

バージョン 7.0.4 で修正された問題は以下のとおりです。

- Times New RomanフォントなどいくつかのフォントがDeltaGraphドキュメント内で保存されない問題が修正されました。
- エクセルからデータをインポートする際、データ数値の書式が科学で設定されている場合(例: 1.29E-10)、インポートされた値がDeltaGraph上で1.29E-1となり指数部の桁落ちが発生する問題が修正されました。
- DeltaGraphに搭載されているPDFエクスポートエンジンはいくつかのOpenTypeフォントに対応していません。PDF形式でドキュメントをエクスポートする際、対応していないOpenTypeフォントはアウトライン化されます。
- フォント記号としてDeltaSymbolフォントを選択すると、TTの部分がグレーアウトされている問題が修正されました。
- 1つのキャンバスに2つのグラフが存在する状態で、1つのグラフのみ選択し、選択した範囲のみを他のファイル形式へエクスポートしようとする、選択していないグラフも一緒にエクスポートされてしまう問題が修正されました。
- ある特定の環境において、ネットワーク上のライセンスチェック機能で発生していた問題(1台のPCでしかアクティベートしていないにも関わらず、ライセンス許容数を超過しているというエラーメッセージが出る)が修正されました。

DeltaGraph 7.0.2 の改善点 (12/12/2013)

バージョン 7.0.2 で修正された問題は以下のとおりです。

- Windows 8でDeltaGraphを使用している際、PDF形式でファイルをエクスポートするとファイル内のテキストやグラフのラベルが正しくエクスポートされない問題が修正されました。